

(様式4)

令和7（2025）年5月23日

## 令和7年度 第1回 大阪市立北津守小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立北津守小学校

校園長名 石倉 雅之

日時	令和7年5月22日（火） 18:00～18:45	
場所	北津守小学校 校長室	
出席者	委員など	寺本 愛（委員 PTA 役員） 眞榮田 由美子（委員 PTA 役員） 杉浦 雅美（委員 北津守保育所長） 稲田 智英（委員 鶴見橋中学校長）
	校園	石倉 雅之（校長） 田村 恭彦（教頭） 田村 忠章（人権教育主担） 鴨 佑真（教務主任）
	区役所	浅野 志昌（西成区役所地域支援担当課長）
議題	(1) 令和7（2025）年度「運営に関する計画」について (2) その他 ・西成区の子育て・教育事業について	
協議要旨	協議の結果	
	意見の概要	
(1)	○「運営に関する計画」について	・多様性のある児童が数多く在籍する中で、すべての子どもの人権が大切にされ、過ごしやすい学校づくりをめざしている。 ・人権尊重の精神を基盤とし、一人ひとりの子どもに寄り添う教育活動を展開しながら、自尊感情を高め、互いに学び合う学習を展開しながら学力の向上を図っている。
	○「運営に関する計画」について ・安全・安心の教育の推進	「民族学級」「中国学級」「多文化共生学級」を推進していくと同時に、活動内容を全校児童へ周知し、世界の色々な国の文化を意識させていく。体験活動では、教育委員会

			<p>と連携し、探究読解プロジェクトを進めている。各学年で、地域の企業や団体の見学をし、見たことや、経験したことを通して、思考力や判断力を育成していく。</p> <p>児童連絡会を月1回実施し、教職員だけでなく、SCやSSWも同席してもらい課題を抱えている児童の情報共有を図っている。安全安心の意識を高めるために防災・減災教育を推進する。</p>
		・未来を切り拓く学力・体力の向上	<p>学力に関しては、話し合い活動を中心に授業展開している。また、ぐんぐんタイムを設定し、1・2年生は算数科の基礎学力の定着、3～6年生はマイクロステップ・スタディをすることで語彙力の向上を図る。外国語に関しては、4・5・6年生で、「英検ジュニア」英語能力調査を実施し、子どもの実態に応じた指導に生かす。</p> <p>体力に関しては、年3回の運動週間を設定し、体力の向上を図っていく。5月は「ドッジボール週間」を実施した。今年度は道徳について研究を進めていく。</p>
(2)	<p>その他</p> <p>・鶴見橋中学校、北津守保育所の取り組み</p>	・学びを支える教育環境の充実	<p>デジタル教科書を活用し、や学習者用端末を使い、視覚的に捉えることで学習意欲の向上を図る。授業やモジュールタイムにデジタル教材を活用した自学自習を取りこむことで、ICT利用の習慣化を図る。また、「心の天気」の入力を児童へ意識させていくことで学習者用端末の活用率を高めていく。働き方改革に関しては、第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を94.2%以上にする。セット時刻の徹底や会議の精選、振替取得などハード面の抜本的な改革を継続して行っていく。</p> <p>・タブレット端末を使用した学習の取り</p>

		みについて	組みと効果について。 ・ 防犯対策について ・ 子どもの様子について
協議資料	○令和7年度「運営に関する計画」 ○北津守小学校グランドデザイン ○マイクロステップ・スタディ（タブレットドリル学習について）		
備考	傍聴者【 0 人 】		